

国際ロータリー 第2500地区 第4分区
遠軽ロータリークラブ
 THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500
第3069回例会記録
 日時: 2023年 4月20日(木)12:30~
 会場: ホテルサンシャイン2F
 司会: 石井 朋子 SAA
 ★開 会 点 鐘: 高井 一博 会長
 ★国 歌: -
 ★R ソ ン グ: 我等の生業
 ★四つのテスト: -



2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

2022~2023
Weekly Report No.38

本日のプログラム

4月 27日(木) 12:30~
 クラブフォーラム
 次年度活動計画
 五大奉仕部門

5月 11日(木) 12:30~
 クラブフォーラム
 次年度活動計画
 クラブ奉仕部門

次のプログラム

久木 佐知子 RID2500 ガバナーズローガン: ともに紡ごう! ロータリーの未来へ
高井一博遠軽RC会長スローガン: 奉仕しよう 現在(いま)そしてあすにむけて

会長報告

高井 一博 会長

先日、紋別で開催の地区研修・協議会(写真下)に参加の皆さん(写真上12名+途中参加者2名)、悪天候の中お疲れ様でした。

本日の例会は、クラブフォーラムで早速、地区研修・協議会の報告です。

さて、過日、クラウドファンディングのお願いが当クラブ宛てに届きました。多くの方々から資

金調達を意味しますが、今回北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室Ⅱよりのお願いです。地震などの自然災害、交通事故、傷害事件などにより重大な外傷を受けることがあります。しかし、外傷診断システムがいまだ整備されておらず、担当外科医も特有の知識とトレーニングが不足していることから、防げた外傷死が約4割との報告があるそうです。

「避けられた外傷死」撲滅のため外傷外科医育成プロジェクトとして、CFによる寄付のお願いです。広域に医療圏が点在する北海道では、外傷発生時にその地域にて緊急に適切な初期治療が行われ、都市部の大病院へ搬送が理想だといえます。ドクターヘリも出動は午前8時半~日没前まで、そして気象条件等の制約もあります。これらにより、特別なトレーニングを受けた外科医を各地域に増やす必要から、今回のクラウドファンディングです。目標額の500万円を達成し、次は1,000万円を設定。4月29日まで受付。税額控除の対象になっています。寄付されます方、詳細はクラブ事務局にお問合せ下さい。

幹事報告 乾 淳 幹事

1. 第4分区都市連合会(IM)について
6月17日、雄武町で開催のIMに、13名参加。当日の行程について後日改めて案内します。
2. 新旧理事会を4月24日(月)18時より、ホテル タカハシインにて開催します。今年度のクラブ活動計画書持参願います。



前列左より、遠藤、高井、上田、大西。後列同、吉川、藤田、島田、加藤、高橋、黒坂、渡辺勉、木村(敬称略)

**委員会報告**

◇加藤 幸徳 メディア委員長

4月6日のアンケート結果について報告します。

- ・スマートフォンとSNSの利用状況 **はい** **いいえ**
- ①スマートフォン
- ②ラ イ ン
- ③ツ イ ッ タ ー
- ④インスタグラム
- ⑤フェイスブック
- ⑥SNSの活用 賛成18 **反対未回答**

・ご利用は各人の考えに基づいて、任意に参加していく形。利用SNSはライン。連絡手段の一つとして活用していく形。状況に応じて、フェイスブックも検討していく。【回答数25】

本日のプログラム クラブフォーラム

2023-24年度 第2500地区研修・協議会報告

高橋 義昭 会長エレクト

基調講演はRI第2620地区バスターガバナー高野孫左門(甲府RC)様より「希望を生み出す元気なクラブをめざして」の題で講演を頂き、本会議では鶴見誠一郎ガバナーエレクトより地区活動方針が示され、地区役員紹介、次年度予算、次年度活動予定表、次年度地区大会、次年度オンツー・シンガポール委員会より説明が行われました。

第1分科会報告 高橋 義昭 会長エレクト

1. 「クラブ会長の使命について」久本佐知子ガバナー：会長はクラブの長として様々な活動を実行し、維持する人物。そして会員一人ひとりがクラブにとって大切な存在であることを自覚し、結束感に満ちたクラブとするために、会員のモチベーションを高めながらクラブを成功に導く。

2. 「RI会長テーマ」、3. 「地区活動方針」鶴見誠一郎ガバナーエレクト：RI会長テーマと地区活動方針7点(写真)について説明。

4. 「DEI推進」小谷典之ガバナーノミニ：多様性のあるメンバー一人ひとりに対し、公平に接し、相手の境遇や考え方に関心を寄せ、配慮ある対応をしよう。

5. 「会員増強と新クラブ設立」平井正弘会員増強委員長：10年間で会員が5,475人減少、約11億円減収、その原因と対策について。

6. 「公共イメージの向上」渡辺喜代美公共イメージ向上委員長：ロータリーの友を読み、ロータリーのことを知しましょう。

7. 「オンツー・シンガポール」佐藤嘉純オンツー・シンガポール委員長：来年5月25日～29日開催の国際大会に参加しましょう。

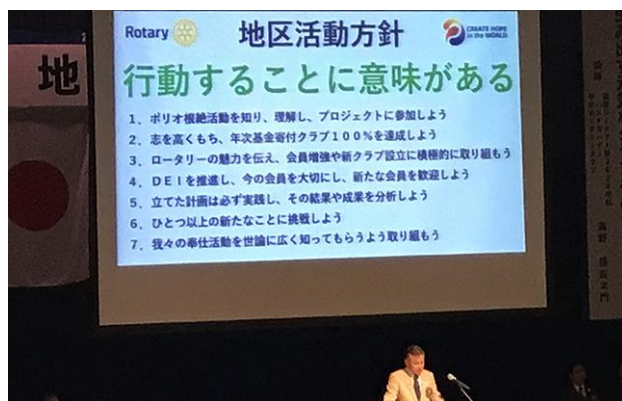
第2分科会報告 大西 孝弘 次期幹事

1. 幹事・会場監督の職務：幹事・会場監督の職務は会員の皆様が気持ちよく例会に参加できるように、会員が楽しめるクラブ運営を念頭におき、規律を守り、クラブの評価を高めること。

2. 3. 「会計、地区資金予算」椿谷浩一地区財務委員長：地区資金各種負担金は元に戻す(450円アップ)。ガバナー補佐活動費50円アップ。

4. 公式訪問とガバナー月信：公式訪問は随行員含め4名。当クラブ公式訪問は8月17日(木)、会長・幹事懇談会を10:30～11:30、意見交換会を11:30～12:30。公式訪問例会を12:30～13:30。

5. 地区大会：紋別市で10月7日(土)・8日(日)。記念講演は北海道銀行 代表取締役頭取 兼間(かねま)氏。懇親会は、ズワイガニ500パイ確保済み。



第3分科会報告 益井 伸也 次期青少年奉仕副委員長

青少年部門報告：ライラセミナーは北見で10月14日(土)～15日(日)開催。例年2名参加、今から予定を。

韓国第3590地区との「青少年交換事業」の実施についての協定は未確認。

青少年海外交換事業は紋別高校から1年間、アメリカと留学生交換される予定。

インターアクトについては確認出来次第、遠軽高校インターアクトクラブに連絡する。

第4分科会報告 黒坂 貴行 次年度社会奉仕委員長

社会奉仕について：地域社会の問題は(少子高齢化・核家族、人口減少・労働者不足等)根深く、一人では解決するのが難しい、等々。

ポリオプラス：今後も継続して世界の子供たちを守るために多くの資金が必要、会員のご理解とご協力を。ポリオ根絶活動資金を提供できるロータリークレジットカードの加入のお願い。

最後にマッキナリー会長の「他の人を助けることで、本質的に自分自身が助けられる」。

第5分科会報告 高井 一博 次期会員組織委員長

財団委員会：今年度地区内16の補助金申請事業に対し計57,000ドルが承認済み。

グローバル補助金はハードルが高いと言われるが、国境を超えての奉仕事業も検討して。補助金申請は、10月開催補助金管理セミナーの出席必須。

ロータリー平和フェロシップチーム：世界平和と開発の担い手を育てる目的で、R平和センター提携大学で学ぶ毎年130名のフェローが世界中より選ばれ、Rよりフェロシップ(全額支給の奨学金)授与。毎年全会員一人当たり分担金15円。

年次基金に少額でも寄付し、有効に補助金を活用し「世界でよいことをしよう」と総評。

ニコニコBOX 佐藤 和徳 親睦活動委員長

佐藤直也君 無断欠席 2,000円

2022-23年度 合計506,000円

☆閉会点鐘：高井一博会長☆今月会報担当：上田稔委員

2022-23_38th-02

出席報告		例会日	会員数	出席計算 会 員 数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会				
西 清治 出席委員		4月13日	41	39	24	3	69.2%		委員長：加藤幸徳 副委員長：東海林勉				
		4月20日	41	39	25		64.1%		委 員：上田 稔 佐藤直也 棚橋 忠				
										前島英樹 山田荘一			

2022-2023年度 国際ロータリー

会長：ジェニファー E. ジョーンズ(カナダ)

第2500地区ガバナー：久木 佐知子(旭川西RC)

第4分区分ガバナー補佐：久保 元(雄武RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：高井一博 副会長：藤田礼三

会長エレクト：高橋義昭 幹事：乾 淳

会計：島田光隆 SAA：石井朋子

直前会長：本間克明 事務局員：岡本奈津美

◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目 遠軽商工会議所内

Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com

【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-

42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)



Rotary

